

# 弁論書

一、私は今年の三月で九十三歳になります。

平成二十六年に提起した時からこの裁判を戦って参り  
ました。

私は那覇市市民として、沖縄県民として、そして  
日本国民の一人として文米至聖廟（孔子廟）に對  
して、感じているところを、平道に申し上げたいと思ひます。

二、私がはじめ々、セキテンサイレイのことを知つたのは、  
文米至聖廟會が、ホームページにあげている動画と見た  
ところのことでした。

黒い礼服を着た祭司たちが出てくると、「至聖門」  
が開れ、そこから中には入つて上られる孔子様の御靈  
を、お迎し、お線香をあげ、おろうそくをともし、お供物を

捧げ、お像の前で、中国式の独特の礼法を繰返し、  
やがてちやうちんを持つて、孔子様の御霊をおおくりし、  
「至聖門」を閉め、ちやうちんの灯を消して、終るのです。  
見終った時、「これは宗教」だと、直感致しました。

平成二十六年九月、実際の「~~キネンサイレイ~~」セキテンサイレイを  
ニの目で見ました。その思いは、ますます強くなりました。  
エイサーと、ハリリと同じ、神楽の習俗だと云う。意見  
がありましたが、これは間違っています。

セキテンサイレイは、長い間、久米三十六姓禁(クニシタ  
ケム)の儀式として伝えられて来たものであつて、神楽の一般  
市民にとっては、全くなじみがないものでした。

三、久米至聖廟の移設に伴つて行なわれたセキザウガ  
の動画も久米宗聖会のホームページで見ました。  
神祕による拜みを映した動画でした。

それがユタかノ口なるかは、ゆかりませんが、**神靈的**な  
力を持つ**靈媒師**による**拜み**だ。**占**は、今では**神籠**  
では、よく見られます。それと、そのこととまた、私の  
「これは宗教だ」と云う思いを強くなったのでした。

四、**久米子**聖廟の前では、御座や座布団を敷いて  
座りこんで、一心不乱に祈を捧げる方々を、よく見  
かけます。中国や台湾の方々のようですが、その熱心  
な**礼拝**から、**久米孔子廟**にかかぬ**儒教**の  
信者さん達に**問健**はないように思えます。

五、今は、もうなく取りました。以前は、「**学業成就**」  
の**御札**が**販賣**されていまふした。  
ありがたい「**灰**」が**封入**され、**御利益**があると言ふそれ  
こそでした。それは、そのことを、**有難く**思ふ**信者**が

多数いらっしゃる証拠です。



六、私がセキレンサイレイヤ、久米孔子廟を  
宗教だと感じていらっしゃる理由の概略は以上のとおりです。  
菅原道ぎゆを祀る天満宮とどこが違うのか、  
ニウした施設を公園に設置し、使用料を費全  
額免除するところが、特定の宗教に対する援助に  
なるのは、あたりまえのことです。  
多くの那覇市民、沖縄県民、日本国民は、  
わたしと同じように感じるはずが、  
最高裁判所の裁判官におかれましては、  
一般人の評価を量る上で、今、何をしが中へ上げ  
ました事も、貴方にはご配慮いただきますように心  
からお願いいたします。

令和三年一月十日

金城 照子

